

1月11日（水）教育長を訪問

報道提供資料
 令和4年12月22日
 学校名 広島県立大竹高等学校
 担当者 教頭 有田 貴史
 電話 0827-52-4325
 課名 高校教育指導課
 担当者 主任指導主事 小西大輔
 内線 4994
 直通電話 082-513-4994

大竹高等学校・大竹中学校の生徒がJR大竹駅構内 4か国語放送の収録の様子について教育長に報告します！

大竹高等学校と大竹中学校の生徒が、日本語、英語、韓国語、中国語の4か国語で利用者に注意などを呼びかけるメッセージの放送が、JR大竹駅で12月9日から始まりました。メッセージの収録は2回目ですが、今回は大竹中学校の生徒も参加して、隣接する山口県の岩国駅で収録を行いました。
 この度の取組について、教育長に報告します。

1 教育長訪問について

(1) 日時 令和5年1月11日（水）16:00～16:30

(2) 場所 県庁東館4階 教育長室

(3) 訪問者 ○大竹高等学校

2年生 森 花瑠愛

橋本 萌

3年生 藤川 琴美

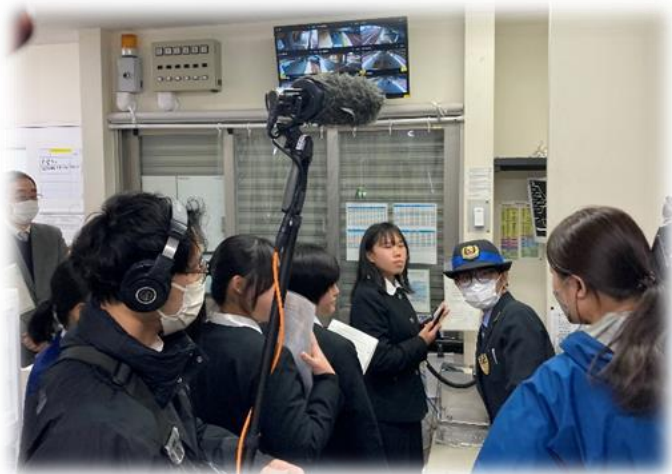
校長 増田 隆

教諭 中村 茂樹

○大竹中学校

3年生 楊 詩雨

校長 十亀 琢磨



2 JR大竹駅構内4か国語放送（2回目）について

今回は、令和4年3月に続いて2回目のメッセージ収録となりました。

前回の反省を基に、更にハイクオリティーな録音を目指すとともに、地元の大竹中学校の生徒にも呼びかけ、中高が連携して地元貢献をしていきたいという気持ちで準備を進めました。秋から練習を始め、11月からは何回も合同で練習を行いました。前回の経験を生かして、お互いにアドバイスをしながら、もっと大きな声でより明瞭な発音ができるように練習を重ねました。

当日は4回取り直して、駅長から5回目にOKをいただきました。いつも利用している地元の駅に貢献できたと実感できる良い経験になりました。

【担当】○大竹高等学校 2年 森 花瑠愛（英語）、橋本 萌（日本語）

3年 藤川 琴美（韓国語）

○大竹中学校 3年 楊 詩雨（中国語）